

宮城県考古学会連絡紙

第78号

2020(令和2)年4月26日発行

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室気付 宮城県考古学会事務局

2020年度宮城県考古学会総会・研究大会について

2020年5月16日(土)に開催を予定していた2020年度宮城県考古学会総会・研究大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。延期も検討されましたが、収束が見込めない状況であることから、今回の判断に至りました。会員の皆様にはご理解の程、宜しくお願ひ申し上げます。

一方、会の円滑な運営のためには、総会にて、各種議案に会員の皆様の了承を頂く必要があります。そこで、2020年5月に配布致します会誌と共に、総会議案書と葉書を同封致しますので、葉書にて了承やご意見などを頂きたく考えております。前例のない総会とはなりますが、今回の状況を踏まえ、ご理解を賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

なお、開催予定であった宮城県考古学会総会・研究発表の企画内容は以下のとおりです。

○総会(対象:宮城県考古学会会員)

1. 審議事項

- (1)議案第1号 2019年度の事業報告について
- (2)議案第2号 2019年度収支決算報告(案)
- (3)議案第3号 2020年度の事業計画(案)について
- (4)議案第4号 2020年度収支予算(案)
- (5)議案第5号 役員改選(案)について

2. 報告事項

- (1)東日本大震災復興調査成果活用実行委員会設立について
- (2)顧問の委嘱について

3. その他

○研究発表

『葉菜山麓遺跡群の旧石器研究の展開』と題した特集で7本の研究発表と意見交換、遺物の展示、石器づくりの実演のほか、ポスターセッションなどを企画していました。

○対応について

議案書につきましては、2020年5月中旬に会員の皆様に郵送にて送付、審議いただく予定としています。研究発表の特集『葉菜山麓遺跡群の旧石器研究の展開』は、2021年5月刊行予定の会誌『宮城考古学』第23号に掲載予定です。

部会活動報告・予告

各部会の2019年度の活動報告と2020年度の活動計画は以下のとおりです。

【宮城旧石器研究会(旧石器部会)】

○2019年度

◆第36回例会 4月13日(土) 加美町内で、加美町葉菜山出土石器群の石材分布調査を行いました。

◆第37回例会 11月16日(土) 加美町、尾花沢市で、加美町葉菜山麓遺跡群石器群の石材分布調査を行いました。

◆第38回例会 2020年2月16日(日) 加美町文化財整理室で、葉菜山麓遺跡群の資料調査及び検討会を実施しました。

○2020年度

◆年3回程度の例会を開催予定

◆加美町葉菜山麓遺跡群に関わる調査研究

◆県内の未報告資料の整理・報告などの継続

【縄文部会】

○2019年度

◆第26回縄文部会 2020年1月25日(土) 東北大学埋蔵文化財調査室で、体制の変更や来年度の活動内容について検討を行いました。

○2020年度

◆第27回縄文部会 4月25・26日頃に計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。今後の予定はホームページ等に掲載予定です。

【古墳・古代研究部会】

◆山元町合戦原横穴墓群出土土器検討会

2020年3月15日(日)に山元町教育委員会のご厚意で、出土土器の見学・検討会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となりました。

【中近世部会】

○2019年度

◆資料見学会 6月15日(土) 白石市資料整理室で、丸森町大古町遺跡出土遺物の年代観や製作技法の検討、貿易陶磁器の流通、国産陶器の産地同定などについて意見交換が行われました。

◆2019年度第2回勉強会 12月21日(土) 仙台市史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設で、吾妻俊典氏「川内古碑の陸奥州主」の研究発表を受け、霊場青葉山と板碑の立地について議論が交わされました。

○2020年度

◆資料見学会 4月19日 石巻市羽黒下遺跡の中世陶磁器

の見学を計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期となりました。今後の予定はホームページ等に掲載予定です。

【『大地からの伝言』等活用研究部会】

○2019年度

◆部会 4月、7月、10月、2020年2月の4回

東北学院大学ホーイ記念館等にて出前講座・授業のチラシの検討・配布、中学生用出前授業案の検討を行いました。

◆出前授業・講座

7月、11月(2回)、2020年1月(2回)、2月の6回

東北大学文学部学生・院生、東北歴史博物館友の会、岩沼市立岩沼西中学校2年生などを対象として行いました。

○2020年度

◆活動内容の広告、出前講座・授業を継続して実施します。

【阿武隈水系研究会】

○2019年度

◆第8回研究会 6月29日(土) 蔵王町籠石・本屋敷周辺の踏査を実施しました。

◆第9回研究会 10月5日(土) 蔵王町宮・曲竹・籠石、大河原町薬師堂の踏査を実施し、向山小山崎の刈田郡最古の石塔「子安観世音」(天正十年六月十六日)を確認しました。

◆第10回研究会 12月15日(日) 白石市公民館で「蔵王町谷地遺跡の調査成果」(鈴木 雅氏)、「山元町熊の作遺跡の貞観津波堆積物」(相原淳一氏)など6本の研究発表が行われました。

博物館 展覧会・イベント等情報

○臨時休館のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「緊急事態宣言」が全国に拡大し、外出自粛が呼びかけられています。これを受け、各地の博物館、郷土資料館などは臨時休館となっています。この臨時休館の期間、あるいは現時点で中止・延期となっていないイベントについても、今後、変更となる可能性があります。ご注意ください。

【～2020年5月6日(水)まで休館予定】

・東松島市奥松島縄文歴史資料館 TEL0225-88-3927

【～2020年5月10日(日)まで休館予定】

・地底の森ミュージアム TEL022-246-9153

・縄文の森広場 TEL022-307-5665

・登米市歴史博物館 TEL0220-21-5411

・亘理町立郷土資料館 TEL0223-34-8701

・村田町歴史みらい館 TEL0224-83-6822

【～2020年5月11日(月)まで休館予定】

・東北歴史博物館 TEL022-368-0106

・仙台市博物館 TEL022-225-3074

・仙台市歴史民俗資料館 TEL022-295-3956

・多賀城市埋蔵文化財センター

「多賀城史遊館」 TEL022-368-3127

・大崎市松山ふるさと歴史館 TEL0229-55-2215

・角田市郷土資料館 TEL0224-62-2527

2019年度下半期の役員会の動向

2019年度下半期の役員会の議題は以下の通りでした。

(開催場所はいずれも東北大学埋蔵文化財調査室)

【第7回6月1日(土)】①2019年度総会・大会の総括、②『大地からの伝言』の増刷、③刊行物の取り扱い等、④学会事務に関連する事項等

【第8回8月31日(土)】①遺跡調査成果発表会、②「東日本大震災復興調査成果活用実行委員会」委員、③学会事務に関連する事項等

【第9回10月26日(土)】①遺跡調査成果発表会、②「東日本大震災復興調査成果活用実行委員会」委員、③台風19号被害等

【第10回12月8日(日)】①遺跡調査成果発表会、②学会事務に関連する事項等

【第11回2020年2月2日(土)】①遺跡調査成果発表会の総括、②2020年度総会・大会、③研究部会活動等

【第12回3月29日(日)】①コロナウイルス対応及び2020年度総会・大会、②役員交代、③研究部会活動、④学会事務に関連する事項等

宮城県考古学会刊行物の店頭での取扱いについて

宮城県考古学会刊行物については、郵送頒布及び学会などでの出張頒布をご利用頂いているところですが、下記の店頭でも一部書籍を取り扱っています。是非、お手に取って頂き、ご利用下さいませようご案内致します。

・東北歴史博物館ミュージアムショップ

・仙台市博物館ミュージアムショップ

情報・寄稿などをお寄せ下さい！！

考古学に関する情報や寄稿、会員通信等をお寄せ下さい。また、連絡紙の愛称や内容、取り上げて欲しいこと、提言などご意見ご要望もお待ちしております。

本会 Web サイト(<http://www.m-kouko.net/>)では、本会連絡紙のほか、お寄せいただいた情報を随時掲載いたしております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

<連絡先> 鈴木啓司(連絡紙代表幹事)

E-mail: info@m-kouko.net(宮城県考古学会)

会費の納入お願いいたします！！

会費は一般会員が4,000円、学生会員が1,000円、夫婦会員が5,000円です。未納の方はお早めにお支払いください。

住所・所属等変更の際は必ずご連絡ください

連絡紙などの郵送の際、居住者不明で戻ってくる方が数名おります。転居や異動で住所などが変更になった会員は、事務局まで必ず連絡をお願いします。

[会費納入・転居等連絡担当] 宮城県考古学会事務局

連絡先: 022-795-6073(FAX 兼) E-mail: info@m-kouko.net